

責任ある研究活動とは

The Principles of Responsible Conduct of Research



アカデミアにおける研究公正をテーマに、活発に研究活動を進めていらっしゃる南オーストラリア大学の Tracey Bretag 博士をお招きし、「責任ある研究活動」をテーマに講演いただきます。Bretag 博士は Committee of Publication Ethics (COPE) の評議員としても活躍されています。

前半は、web サイト「誠実な生命科学研究のために」を運営し、ライフサイエンス領域の研究公正の推進に携わる京都薬科大学教授の田中智之博士による、国内のミスコンダクト（研究不正）事例、およびその背景についての解説を、後半は、そのようなミスコンダクトが起こりにくい研究環境を形作るために必要な「責任ある研究活動」とは何かについて、Bretag 博士よりお話をうかがいます。

研究室で指導的立場にある研究者、および将来の指導者となる若手研究者をはじめ、研究公正に関心をお持ちのみなさまのご来場をお待ちしております。

講師：Dr. Tracey Bretag (Associate Professor, Univ. South Australia)

<https://people.unisa.edu.au/tracey.bretag>

2019年10月1日（火）

京都大学文学部校舎地下会議室

- | | |
|-------|--|
| 17:00 | 国内のミスコンダクト事例とその背景
田中 智之（京都薬科大学） |
| 17:45 | The Principles of Responsible Conduct of Research.
Dr. Tracey Bretag (Univ. South Australia) （逐次通訳） |
| 18:30 | 質疑応答 |

共催： 京都薬科大学、京都大学大学院文学研究科応用哲学・倫理学教育研究センター
(CAPE)、一般財団法人公正研究推進協会 (APRIN)

後援： 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)

連絡先：田中 智之（京都薬科大学） tanaka-s@mb.kyoto-phu.ac.jp